



多里山村広場の管理が難しくなったという訴えが・・・

5月まち協定例役員会に多里グラウンドゴルフ同好会から浅野会長がお見えになり、多里山村広場の管理の現状を話されました。

多里山村広場は、多里地域に多くの野球チームが存在した時期に作られた施設で、当時じげおこし懇談会が管理を委託されていましたが、行革の時期に行政より閉鎖の意向が示され、グラウンドゴルフ同好会の方々に山村広場愛護会を結成され、管理の委託が移り現在に至っています。

しかし、高齢化が進み、草刈り等の作業を外注している状況になっているということで、今後について相談がありました。

5月6月のまち協役員会では、次のような次のような協議がされました。

- ① グラウンドゴルフ同好会として、何を望んでおられるのかははっきりしないので、もう一度同好会内で意見を統一していただきたい。例えば、お金の補助が必要なのか、会員と一緒に作業の手伝いを希望なのか等。
- ② 愛護会・同好会の会計の中で節約できる項目はないかもう一度見直していただきたい。

地域全体の高齢化がすすみ、いろいろな作業が困難になってきたことは十分理解できますが、今回の相談が年度途中で協議されたので、予算化も難しくこの1年の間に愛護会も努力していただき、2月3月にもう一度その結果をもって協議していきましょうということになりました。

多里の火祭り（多里是好日）7月28日

コロナ禍でご無沙汰していた火祭りを今年度は盛大に開催したいと思います。

従来8月14日に開催していた盆踊り・花火大会は取りやめ、コロナ禍からの復興・再生の願いを込めて7/28の多里の火祭りでは花火を打ち上げる計画にしています。

寄付のお願いを回しております。よろしくお願ひします。

当日は、火祭り会場までの送迎車を手配する予定にしております。放送等でお知らせしますのでご利用ください。

尚、バザーへの出店希望を募集します。

ご希望の方は、多里地域振興センターまでお知らせください。

（出店手数料はいりません。売れた分はそのまま受け取れます）



遊四季多里の 星空案内



梅雨で星空がなかなか見られない時期ですが、晴れた時には空気が澄んでいて星がキレイに見えます。

夕暮れの西の空にはひときわ明るく輝く金星が見えています。

さらに暗くなる午後8時以降に東の空を見ると青白く輝く「こと座の1等星ベガ」が見えてきます。それが七夕でお馴染みの織り姫さまです。

そして南から北に向かって薄っすらとした雲のように見える天の川を挟んでベガより少し暗めに光っているのが「わし座の1等星アルタイル」で、七夕の彦星さまです。

そして天の川に沿ってベガよりも北側にある「はくちょう座の1等星デネブ」を加えた3つの1等星を結ぶと「夏の大三角」があらわれます。

天の川で大きく羽根を広げたはくちょう座は、織り姫と彦星の架け橋に例えられます。



写真・解説
鳥取県認定星空案内人第1号
新田浩志（星のソムリエ®）